

支援する  
人の支援

子ども達に支援を  
届け続けるための  
支援者の現状とこれから  
～「支援者の支援」について考える～

**3/5**  
13:30~15:00(火)  
山陽新聞社  
さん太ホール

KOTOMO基金のパートナー団体を始めとする「孤立する子どもや家庭を支援する支援者」たち。現場を担う彼らには様々な心理的負荷がかかり、またそれを支える団体の運営自体も課題を抱えていることもあります。そういった状況は、支援者自身の健康をおびやかす、大切な人材の休職や離職にも繋がります。

つまり、当事者に対峙している支援者が働きやすい環境にあることは、持続的な当事者支援に繋がり、より多くの方々の困難な状況からの脱却に繋がっていると言っても過言ではありません。

そこで今回5回目となるシンポジウムでは、全国のNPO法人、一般社団法人、任意団体などを対象におこない326の回答を得た「NPOにおける働く環境、働き方実態調査」の報告とあわせて、支援者の心理的負担の軽減やそのための労働環境整備、働き方への配慮について何ができるのか、様々な現場の声と共に考えます。

### 1. KOTOMO基金事務局よりご寄付と支援状況のご報告

KOTOMO基金事務局 西村こころ NPO法人岡山NPOセンター

### 2. 「NPOにおける働く環境、働き方実態調査」報告

原田奈穂子 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域教授

### 3. パネルディスカッション「支援者の支援について考える」

井上 正貴 みんなのお家ハルハウス代表

志場 久起 認定NPO法人わかやまNPOセンター理事長/NPOで働く人の会

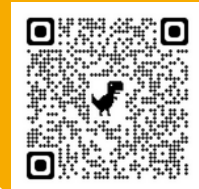
原田奈穂子 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域教授

村本 和孝 NPO法人志塾フリースクール岡山理事長

石原 達也 NPO法人岡山NPOセンター代表理事

参加費  
無料

会場参加申込



YouTube配信



赤い羽根  
福祉基金

お申し込み先：山陽新聞社営業局内 KOTOMO 基金シンポジウム受付係

電話 086-803-8182 / FAX 086-803-8113

kotomokikin@sanyonews.jp

KOTOMO基金シンポジウム  
子ども達に支援を届け続ける支援者の現状とこれから  
～「支援者の支援」について考える～

参加申込書

FAX：086 - 803 - 8113

メール：kotomokikin@sanyonews.jp

参加申込書によるお申込みの場合は下記をご記入の上、メール・FAXをお送りください。

郵便番号	
住所	
氏名	
年齢	
職業	
電話番号	
参加人数	
メールアドレス	



赤い羽根  
福祉基金

KOTOMO

ことも基金